

記者発表資料
平成23年9月2日
農林水産部農産園芸環境課
農産食糧班 高橋・広上 内線2841
環境対策班 大内・松原・笹原 2845

## 平成23年産米の放射性物質測定結果について（第2報）

宮城県内で採取した玄米について、放射性物質の測定結果がでましたので、お知らせします。

### 記

1 測定年月日

平成23年9月2日

2 測定分析機関

財団法人日本食品分析センター

3 測定結果

予備調査2点については、すべて放射性セシウムは不検出でした。

柴田町、川崎町においては、予備調査が終了したので、今後旧市町村ごとの本調査を実施します。

なお、引き続き県内各地で調査を実施しますが、本調査の結果が判明し、市町村ごとに米の安全性が確認されるまで、出荷や販売等は自粛願います。

①測定結果の詳細は、裏面のとおりです。

②予備調査、本調査ともに、放射性セシウム濃度が200ベクレル/kgを超えた場合には、市町村単位で重点調査区域として本調査を実施します。

# 平成23年産米の放射性物質測定結果

平成23年9月2日

予備調査結果

分析機関:財団法人日本食品分析センター

NO	市町村	採取場所 (旧市町村)	採取日	結果(Bq/kg)
				放射性セシウム
1	柴田町	槻木町	H23.8.26	不検出
2	川崎町	富岡村	H23.8.26	不検出
3				
4				
5				

- \*「不検出」とは、放射性物質が存在しない、又は定量下限値(20ベクレル/kg)未満であることを示す。
- \* 食品衛生法に基づく食品中の放射性物質の暫定規制値は500ベクレル/kgである。